

加熱キャピラリーの交換と周辺の掃除

FINNGAN xsQ FINNGAN Xcalibur

P/N XCAL-MNL-X001

文責 Shuhei Azuma

Xcalibur の取扱説明書にもあります。このマニュアルで不明なことがあれば取扱説明書を参考にしましょう。

TSQ の真空を落とす。

APIハウジングの上部のフタを開ける。

黒色コネクタ(太い)を外す。断線注意

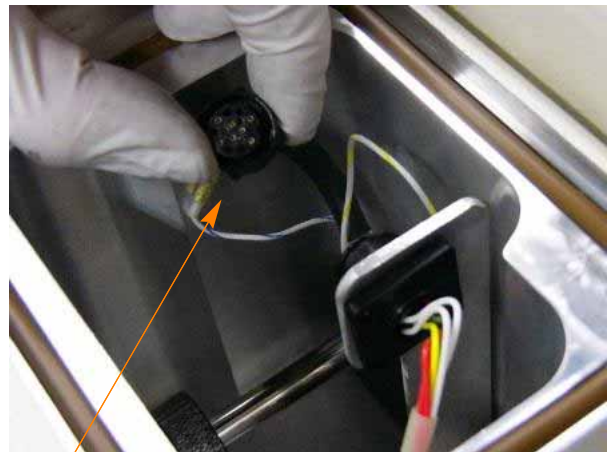
APIハウジングを開けた状態



加熱キャピラリー（銀色）

Heated Capillary Fitting

黒色コネクタを外す

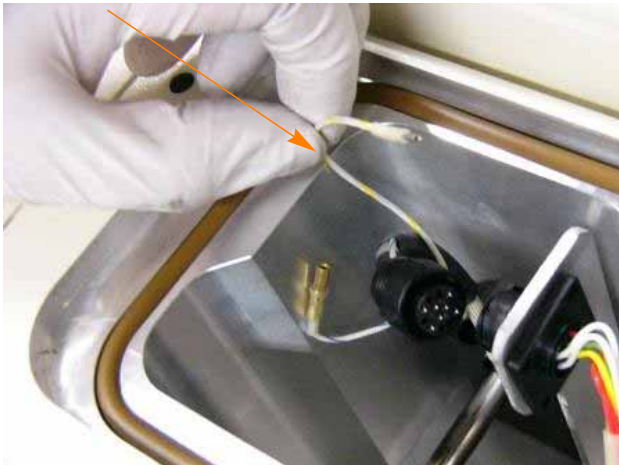


黒色コネクタ

Tube lens Lead（黒色の四角いやつとつながっている）を外す。

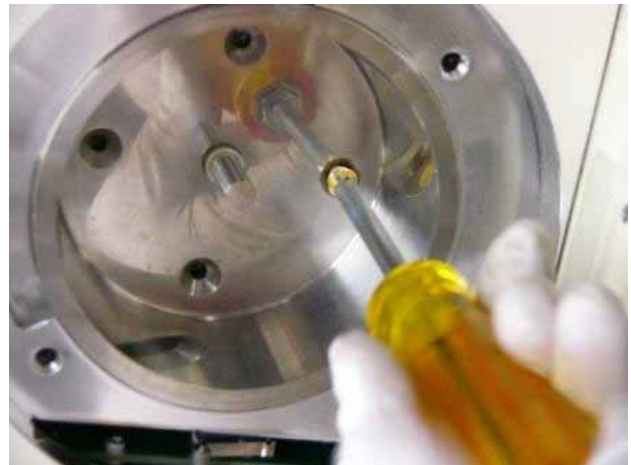
スプレーシールドのネジ（4本金色）を外す。

Tube lens Lead を外す。



指またはピンセットで根元から抜く(断線注意)

スプレーシールドのネジ(4本金色)を外す。



加熱キャピラリーがついたままスプレーシールドを外す。

Tube lens holder の洗浄

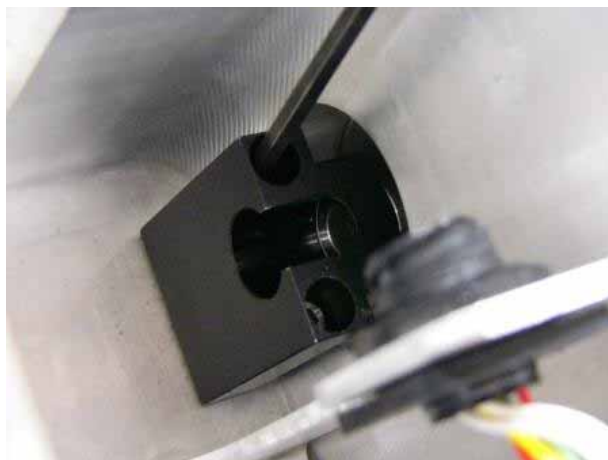
1. 六角レンチでネジを外し、Tube lens holder を取り外す。
2. MeOH で濡らした綿棒でゴシゴシ。

Tube lens holder ごと超音波洗浄可能。

洗剤を使うことも可能だが洗剤が残らないように注意する。

3. Tube lens holder をもとに戻す

- 1 六角レンチでネジを外し、Tube lens holder を取り外す。



- 2 MeOHで濡らした綿棒でゴシゴシ。



ちなみにこの突起がtube lens leadと接続されている

Heated Capillary Fitting(黒色のネジ)を緩めて加熱キャピラリーを外して分解する。
加熱キャピラリーを外して分解する。

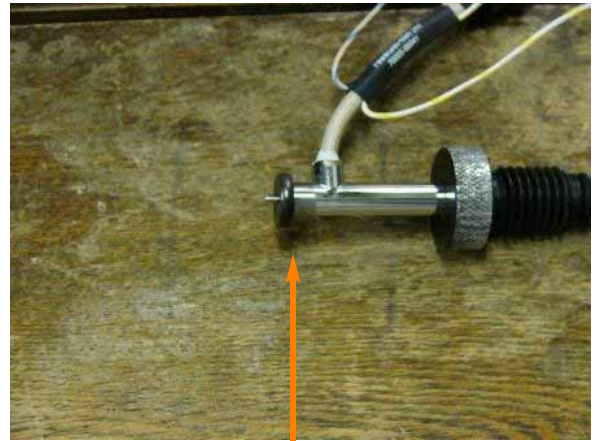


-2 分解するとこんな感じ。



O-ring

API Capillary Sleeve



Offset Spacer

加熱キャピラリー、O-ring、API Capillary Sleeve、Offset Spacer、API Capillary Seal、Washerの交換

スプレーシールドを洗浄する(MeOH でゴシゴシ)。洗剤を用いて洗う(超音波洗浄)ことも可能だが、洗剤を残さないように気をつける。



スプレーシールドに加熱キャピラリーを取り付ける。このときは Heated Capillary Fitting(黒色のネジ)は緩くとめておく。



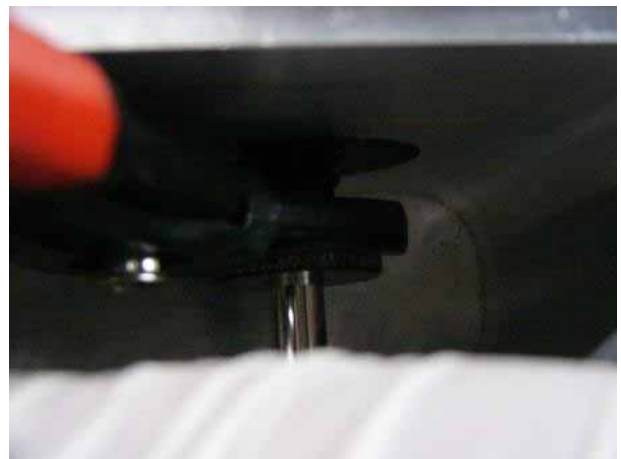
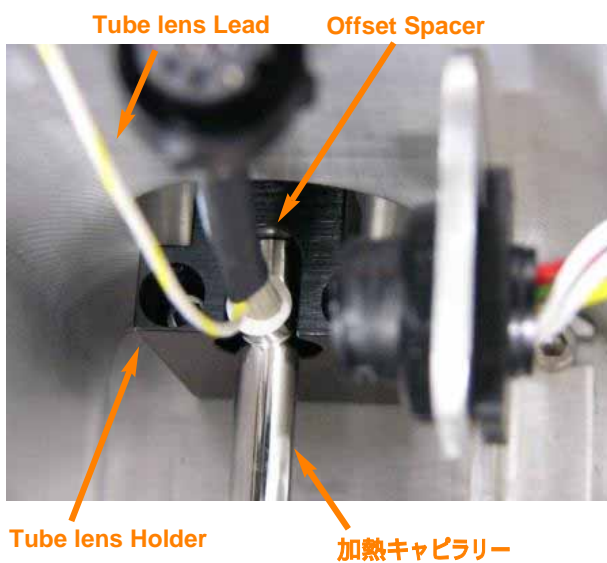
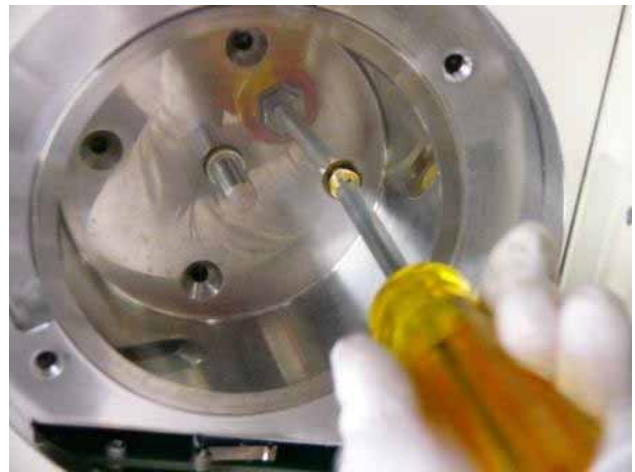
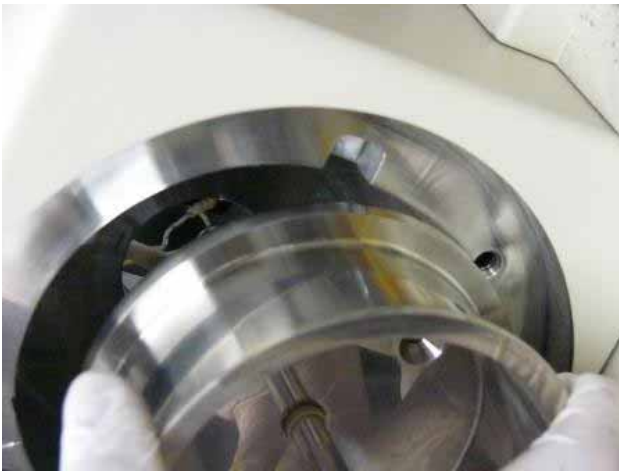
スプレーシールド（加熱キャピラリーをゆるく装着済み）を取り付ける。
ゆるくネジを締めたほうが次の作業が楽。

加熱キャピラリーに Off set spacer を取り付け Tube lens holder の奥まで押し込む。この後にスプレーシールドのネジをキチッとしめる。（締めすぎ注意）
もう一度、加熱キャピラリーが奥まで押し込めているかを確認。

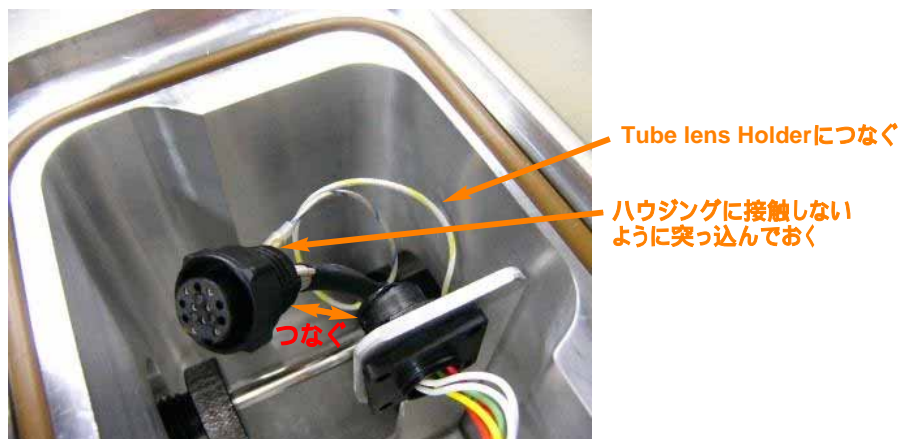
Heated Capillary Fitting(黒色のネジ)を締める。

ある程度、手で絞める。その後、TSQ 前面から加熱キャピラリーを押さえてプライヤーで 1/4 回転ほど締める。（締めすぎは O リング等を傷める可能性があるので気をつける）

スプレーシールドの装着



Tube lens Lead (黒色の四角いやつとつながっている) と黒色コネクタ (太い) を繋ぐ。



ハウジングの蓋をしめてポンプ ON。(終了) 短いリード線 (青いやつ) は黒いコネクタに収納し周辺に接触しないように注意する。